

■カテゴリー概要(案) 2013 MOTO Revolution with Moto Renaissance カレンダー [2013.03.10 暫定版]

●ドリーム50クラス、80-Mini(2&4)クラス、

クラス	排気量(cc)	
	4st	2st
ドリーム50	57.5以下	
80-Mini(2&4)	80以下	

※80-Mini(2&4)は、1989年以前に生産された車両。

●MC(モトヴェロ・クラシック):1974年までに生産された車両

クラス	排気量(cc)
MC125	125以下
MC250	250以下
MC500	500以下
MCオープン	501以上

●NMC(モトヴェロ・ネオクラシック):1979年までに生産された車両

クラス	排気量(cc)
NMC125	125以下
	250以下
NMC500	500以下
NMCオープン	501以上

●シングルクラス

クラス	排気量(cc) / 4st
MS1 (Modified Single1)	251以上
MS2 (Modified Single2)	126~250
★ ES (Expert Single)	オープン

■マスターズ規定タイム: M-NK1...1分43;

クラス	排気量(cc) / 4st
Qs2 (Quarter sports 2)【IBQT】	2気筒250cc以下

●ネイキッドクラス

クラス	排気量(cc) / 4st
NK-モンスター【I & II】	空冷3~6気筒・750cc以上
NK-ウルトラ・モンスター	空冷3~6気筒・750cc以上
M-NK1 (Modified NK)	オープン
M-NK1 マスターズ	オープン
M-NK2 (Modified NK)	555以下

※NK-モンスター【I】【II】、NK-ウルトラ・モンスターはリアサスペンション2本使用とする。
 ※M-NK1マスターズは、ラップタイム1分43秒未満で走行できる方を対象とする上級者向けのクラス。
 ※M-NK1マスターズにおいてラップタイム1分41秒未満のタイムを記録したライダーにはマスターの称号が与えられる。

●F3レトロクラス:1989年以前に生産された車両

●F3モダンクラス:1990年以降に生産された車両

クラス	排気量(cc)	
	4st	2st
F3-マスターズ	400以下	350以下
F3レトロ	400以下	350以下
F3モダン	400以下	350以下

※R1-Zに限り、F3レトロの参加を認める。

※F3-マスターズは、F3レトロあるいはモダンでラップタイム1分45秒未満で走行できる方を対象とする上級者向けクラス。

●ST125

排気量125cc以下の4サイクルとする。また、前後ホイールサイズは、16インチ以上とする。

●ST150

排気量120cc~150cc以下の4サイクル単気筒とする最小限の改造しか許されない参加型クラス。

【共通項目】

競技に使用できるガソリンは通常のガソリンスタンドのポンプから販売されている無鉛ガソリンとする。

※MCクラスにおいては車両の保存を第一に考え、有鉛ガソリンの使用を認めるが、必ず申し込み時に申請を行い、取り扱い、保管にも最大限の注意を払うこと。

※他クラスの有鉛ガソリンの使用も、主催者の判断にて使用を認める場合がある(必ず参加申込を行う前に、参加者は事前申請をすること)。

※ラップタイム基準の○△秒未満とは、○△秒より速いことを表しています。

■エントリー料金

●OIRC(岡山国際サーキットレーシングクラブ)ライセンス取得者

	出場料金
ドリーム50・80-Mini・MC125・ST125	¥20,500
1種目あたり その他のクラス	¥23,500

※Webからのエントリーは、出場料金500円割引となります。

※Wエントリーの場合は2クラス目から、参加料金2,000円割引となります。

※S8・ST250・CBR250Rドリームカブ・ST600・J-GP3・ニューラジビ・MR耐久・King of EF・60分耐久はエントリー料金が異なります。

●ツインクラス

クラス	排気量(cc) / 4st		
	4st	2st	
★ AT (Air Twin)	390以上		
AT マスターズ	390以上		ラップタイム1分45秒未満で走行できる方を対象とする上級者向けのクラス。
MT (Modified Twin)	600以上		
MT マスターズ	600以上		ラップタイム1分43秒未満で走行できる方を対象とする上級者向けのクラス。

※各マスターズクラスにおいて下記ラップタイム未満のタイムを記録したライダーにはマスターの称号が与えられる。

・AT マスターズ ... **1分41秒未満**

・MT マスターズ ... **1分39秒未満**

●EF-SSMクラス/EF-SSクラス

製造国が海外メーカー限定の4サイクル排気量401cc以上で、最大排気量の制限がある。

気筒数	排気量(cc) / 4st		
	水冷		
2気筒	850cc以下		※空冷車両は、気筒数に関係なく最大排気量1000cc以下とする。
3気筒	700cc以下		
4気筒	600cc以下		

※EFマスターズクラスについて

ラップタイム1分43秒未満で走行できる方を対象とする上級者向けのクラス。

・EF-SSマスター ... **1分40秒未満**

●EF-SBMクラス/EF-SBクラス

製造国が海外メーカーの4サイクルで、EFクラスの最大排気量制限を超える車両。

気筒数	排気量(cc) / 4st		
	水冷		
2気筒	851cc以上		※空冷車両は、気筒数に関係なく最大排気量1001cc以上とする。
3気筒	701cc以上		
4気筒	601cc以上		

※EF-SBMクラスについて

ラップタイム1分41秒未満で走行できる方を対象とする上級者向けのクラス。

・EF-SBマスター ... **1分39秒未満**

★ ●EF-Beginnerクラス

製造国が海外メーカー限定の4サイクル排気量401cc以上であれば、最大排気量に制限なしラップタイム1分55秒以上の方を対象とする初心者向けのクラス。

●オープン マイスタークラス

排気量については4stは排気量390cc以上、2stは排気量240cc以上。特に車両の制限はないが、ラップタイム1分43秒未満で走行できる方を対象とする上級者向けのクラス。

※スリックタイヤの使用は認められない。

●オープンクラス

排気量590cc以上の4サイクル2気筒以上とする。また、ラップタイム1分43秒未満を記録したライダーの出場は認められない。

●オープン-Challengeクラス(旧:オープン-Beginner)

排気量590cc以上の4サイクル2気筒以上とする。また、ラップタイム1分50秒未満を記録したライダーの出場は認められない。初心者向けクラス。

●ST1000

気筒数	排気量(cc) / 4st
2気筒	850~1200cc
3気筒	750~1100cc
4気筒	610~1000cc以上

●JSB1000

2013年度MFJ国内競技規則・JSB1000技術仕様様に準ずる。

●一般(OIRCライセンス未取得者)

	出場料金
ドリーム50・80-Mini・MC125・ST125	¥24,500
1種目あたり その他のクラス	¥27,500

2013年 モトレヴオリューション with モト・ルネッサンス 特別規則**主な変更点のご案内****岡山国際サーキット レース事務局**

2013年モトレヴオリューション with モト・ルネッサンス においては、下記の通り規則の変更を予定しております。予めご確認いただきますようお願い申し上げます。その他の規則については大きな変更（追加）は予定しておりません。2013年度も変わらずご参加の程宜しくようお願い申し上げます。

1. 新設クラス**F3 マスターズ**

本年度よりF3レトロ及びF3モダンにMFJ国際ライセンス所持者の参加が可能となります。つきまして、F3最速クラスとして「F3 マスターズ」を新設致しました。

1) 改造の限度

改造の限度は年式に関わらず、F3レトロに準ずる。

2) 規定タイムに関して

F3レトロもしくはF3モダンの車両で、岡山国際サーキットにおけるオートバイレースの予選・決勝を通じて過去に1分45秒（105秒）未満のラップタイムを記録した事のあるライダーは、次回以降は**F3 マスターズへの参加**となります。

※過去のラップタイムとは、同一車両、もしくは同一型式の車両で2009年1月～参加レース投じるまでに岡山国際サーキットで開催されたオートバイレースでの公式予選もしくは決勝レースで記録されたラップタイムといたします。

3) ゼッケン色 : 黄ベースに黒文字

F3マスターズは、その速さに敬意を表して希望するゼッケンナンバーを調整の上、固定ゼッケンとなります。尚、ゼッケンナンバーの字体及び寸法も自由です。

2. 統合クラス**①ドリーム50**

ドリーム50レーシーとドリーム50ノーマルは、ドリーム50に統合されます。

尚、改造の限度は2012年度迄のドリーム50レーシーの特別競技車両規則に準じます。

②MC125

MC90クラスは、MC125に統合されます。

尚、改造の限度はMC90の特別競技車両規則に準じます。

3. ヒストリックレースに関して

2013年度より年式と排気量で下記クラス設定となります。

①MC (クラシック) クラス …1974年以前に生産された車両

車両区分	排気量 (cc)	1966年迄に生産された車両の 排気量制限	
		4 s t	2 s t
MC 1 2 5	1 2 5 cc以下	2 5 0 cc以下	1 2 5 cc以下
MC 2 5 0	2 5 0 cc以下	5 0 0 cc以下	2 5 0 cc以下
MC 5 0 0	5 0 0 cc以下	5 0 1 cc以上	2 5 1 cc以上
MCオープン	5 0 1 cc以上		

②NMC (ネオ・クラシック) クラス …1979年以前に生産された車両

車両区分	排気量 (cc)
NMC 1 2 5	1 2 5 cc以下
NMC 2 5 0	2 5 0 cc以下
NMC 5 0 0	5 0 0 cc以下
NMCオープン	5 0 1 cc以上

改造の限度は、原則として2013年度のOKAYAMAロードレース基本仕様に示される条件に適合してはなりません。また、スリックタイヤの使用は認められておりません。

3. ST125クラス・ST150クラスに関して

タイヤは変更出来ますが、一般公道用タイヤに限られます。スリックタイヤの使用は不可。但し、レーシングレインの使用は認めます。

本大会において、ST150クラスはグリッド及びピットレーン上でのタイヤウォーマーの使用が認められています。

以上